

TC74VHCT245AF, TC74VHCT245AFT, TC74VHCT245AFK

Octal Bus Transceiver

TC74VHCT245A は、シリコンゲート CMOS 技術を用いた超高速 CMOS 8 回路入り双方向性バスバッファです。CMOS の特長である低い消費電力で、高速ショットキ TTL に匹敵する高速動作を実現できます。また、新規に採用した Q&Q バッファにより、スイッチング時に発生する各種ノイズも大幅に低減しました。

入力は TTL レベルですので、TTL レベルのバスに直結可能であり、3 V 系から 5 V 系へのレベル変換も可能です。

本 IC は、CPU などの双方向性データバスに接続して、バスライン上のデータ伝送を高速化する用途に設計されています。

伝送方向切り替え入力 DIR を “H” にすると A バスが入力・B バスが出力となり、DIR を “L” にすると B バスが入力・A バスが出力となります。イネーブル入力 $\bar{G}$ を “H” にすると、A バス、B バスともにフローティング（高インピーダンス）状態になります。

すべての入力端子には、プラス側ダイオードが入らない入力保護回路を、出力バッファ部には、高レベル側寄生ダイオードが入らない回路をそれぞれ採用しました。これにより、電源電圧にかかわらず 5 V の入力電圧、および出力電圧（出力オフ時のみ）の印加が許容されます。この入出力パワーダウンプロテクション方式により、2 電源間インタフェース、バッテリーバックアップ回路、活線挿抜などへの幅広い応用が可能となります。

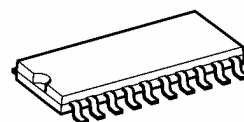
特 長（注）

- 高速動作 : $t_{pd} = 4.9 \text{ ns}$ (標準) ($V_{CC} = 5 \text{ V}$)
- 低消費電流 : $I_{CC} = 4 \mu\text{A}$ (最大) ($T_a = 25^\circ\text{C}$)
- TTL レベル入力 : $V_{IL} = 0.8 \text{ V}$ (最大)
 $V_{IH} = 2.0 \text{ V}$ (最小)
- 全入出力とも、パワーダウンプロテクション機能あり
- バランスのとれた遅延時間 : $t_{pLH} \approx t_{pHL}$
- 低ノイズ特性 : $V_{OLP} = 1.5 \text{ V}$ (最大)
- 74 シリーズ (74AC/HC/F/ALS/LS etc.) の 245 タイプと同一ピン接続、同一ファンクション

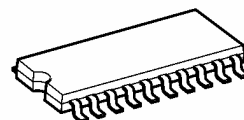
注: バス端子が出力モード時には、外部より信号を与えないでください。

バス端子がフローティング（高インピーダンス状態）のときには、外部抵抗による入力レベルの固定が必要です。

TC74VHCT245AF

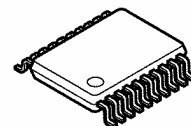


SOP20-P-300-1.27A



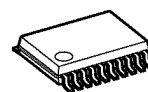
SOP20-P-300-1.27

TC74VHCT245AFT



TSSOP20-P-0044-0.65A

TC74VHCT245AFK

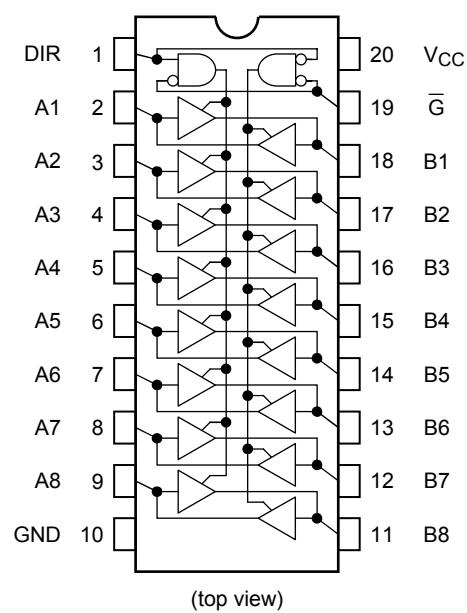


VSSOP20-P-0030-0.50

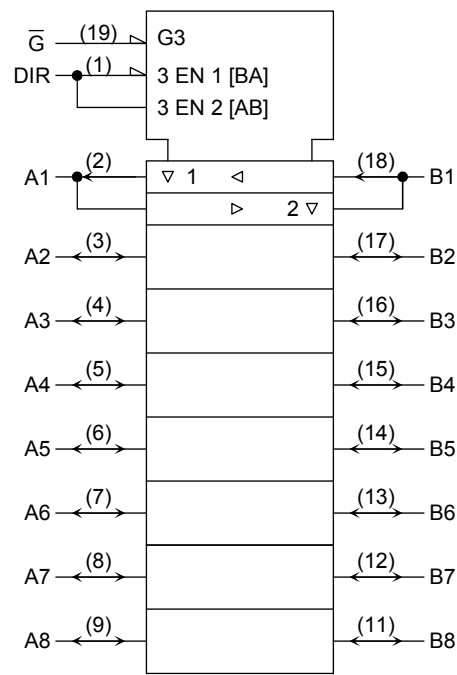
質量

SOP20-P-300-1.27A	: 0.22 g (標準)
SOP20-P-300-1.27	: 0.22 g (標準)
TSSOP20-P-0044-0.65A	: 0.08 g (標準)
VSSOP20-P-0030-0.50	: 0.03 g (標準)

ピン接続図



論理図



真理値表

Inputs		Function		Output
G-bar	DIR	A Bus	B Bus	
L	L	Output	Input	A = B
L	H	Input	Output	B = A
H	X	Z		Z

X: Don't care
Z: High impedance

絶対最大定格 (注 1)

項 目	記 号	定 格	単位
電 源 電 圧	V_{CC}	-0.5~7.0	V
入 力 電 圧 (DIR, $\bar{G}$)	V_{IN}	-0.5~7.0	V
バ ス 端 子 電 圧	$V_{I/O}$	-0.5~7.0 (注 2)	V
		-0.5~ $V_{CC} + 0.5$ (注 3)	
入 力 保 護 ダイ オード 電 流	I_{IK}	-20	mA
出 力 寄 生 ダイ オード 電 流	I_{OK}	± 20 (注 4)	mA
出 力 電 流	I_{OUT}	± 25	mA
電 源 / G N D 電 流	I_{CC}	± 75	mA
許 容 損 失	P_D	180	mW
保 存 温 度	T_{stg}	-65~150	°C

注 1: 絶対最大定格は、瞬時たりとも超えてはならない値であり、1つの項目も超えてはなりません。

注 2: 出力オフ状態

注 3: “H” または “L” 状態、 I_{OUT} の絶対最大定格を超えないこと

注 4: $V_{OUT} < GND$, $V_{OUT} > V_{CC}$

推奨動作条件 (注 1)

項 目	記 号	定 格	単位
電 源 電 圧	V_{CC}	4.5~5.5	V
入 力 電 圧 (DIR, $\bar{G}$)	V_{IN}	0~5.5	V
バ ス 端 子 電 圧	$V_{I/O}$	0~5.5 (注 2)	V
		0~ V_{CC} (注 3)	
動 作 温 度	T_{opr}	-40~85	°C
入 力 上 昇 、 下 降 時 間	dt/dv	0~20	ns/V

注 1: 推奨動作条件は動作を保証するための条件です。
使用していない入力には V_{CC} 、もしくは GND に接続してください。

注 2: 出力オフ状態

注 3: “H” または “L” 状態

電気的特性

DC 特性

項 目		記 号	測 定 条 件		V _{CC} (V)	Ta = 25°C			Ta = -40~85°C		単位
						最小	標準	最大	最小	最大	
入力電圧	“H” レベル	V _{IH}	—		4.5~5.5	2.0	—	—	2.0	—	V
	“L” レベル	V _{IL}	—		4.5~5.5	—	—	0.8	—	0.8	
出力電圧	“H” レベル	V _{OH}	V _{IN} = V _{IH} or V _{IL}	I _{OH} = -50 μA	4.5	4.4	4.5	—	4.4	—	V
				I _{OH} = -8 mA	4.5	3.94	—	—	3.80	—	
	“L” レベル	V _{OL}	V _{IN} = V _{IH} or V _{IL}	I _{OL} = 50 μA	4.5	—	0.0	0.1	—	0.1	
				I _{OL} = 8 mA	4.5	—	—	0.36	—	0.44	
ス リ ー ス テ ー ト オ フ リ ー ク 電 流		I _{OZ}	V _{IN} = V _{IH} or V _{IL} V _{OUT} = V _{CC} or GND		5.5	—	—	±0.25	—	±2.50	μA
入 力 電 流		I _{IN}	V _{IN} = 5.5 V or GND		0~5.5	—	—	±0.1	—	±1.0	μA
静 的 消 費 電 流		I _{CC}	V _{IN} = V _{CC} or GND		5.5	—	—	4.0	—	40.0	μA
		I _{CCT}	Per input: V _{IN} = 3.4 V Other input: V _{CC} or GND		5.5	—	—	1.35	—	1.50	mA
出 力 リ ー ク 電 流 (電 源 オ フ 時)		I _{OPD}	V _{OUT} = 5.5 V		0	—	—	0.5	—	5.0	μA

AC 特性 (input: t_r = t_f = 3 ns)

項 目	記 号		測 定 条 件		Ta = 25°C			Ta = -40~85°C		単位
			V _{CC} (V)	C _L (pF)	最小	標準	最大	最小	最大	
伝 搬 遅 延 時 間	t _{pLH}	—	5.0 ± 0.5	15	—	4.9	7.7	1.0	8.5	ns
	t _{pHL}			50	—	5.4	8.7	1.0	9.5	
出カイナーブル時間	t _{pZL}	R _L = 1 kΩ	5.0 ± 0.5	15	—	9.4	13.8	1.0	15.0	ns
	t _{pZH}			50	—	9.9	14.8	1.0	16.0	
出カディセーブル時 間	t _{pLZ} t _{pHZ}	R _L = 1 kΩ	5.0 ± 0.5	50	—	10.1	15.4	1.0	16.5	ns
出力ピン間スキュー	t _{osLH} t _{osHL}	(注 1)	5.0 ± 0.5	50	—		1.0	—	1.0	ns
入 力 容 量	C _{IN}	DIR, $\overline{G}$			—	4	10	—	10	pF
バス端子入出力容量	C _{I/O}	A _n , B _n			—	13	—	—	—	pF
等 価 内 部 容 量	C _{PD}	(注 2)			—	16	—	—	—	pF

注 1: t_{osLH} および t_{osHL} は、設計的に保証される項目です。

$$t_{osLH} = |t_{pLHm} - t_{pLHn}|, t_{osHL} = |t_{pHLm} - t_{pHLn}|$$

注 2: C_{PD} は、無負荷時の動作消費電流より計算した IC 内部の等価容量です。

無負荷時の平均動作消費電流は、次式により求められます。

$$I_{CC(opr)} = C_{PD} \cdot V_{CC} \cdot f_{IN} + I_{CC}/8 \text{ (1 ビット当たり)}$$

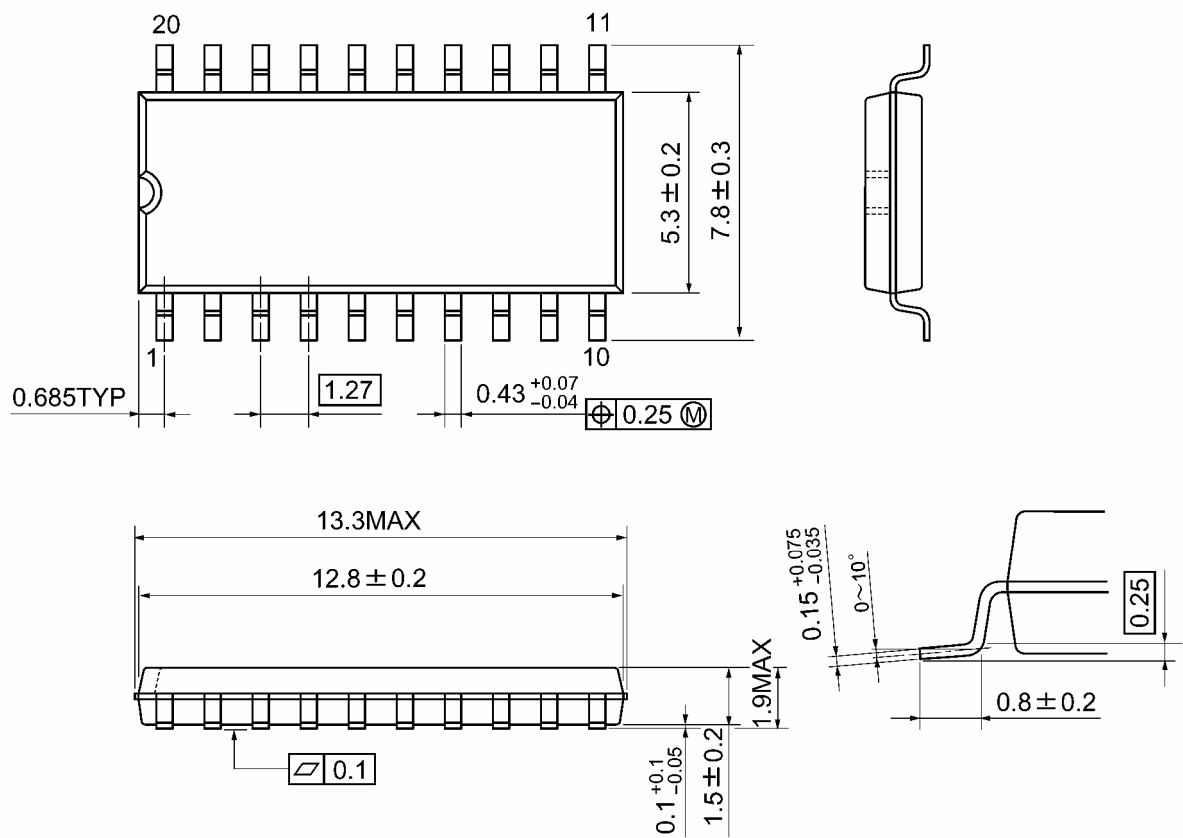
ノイズ特性 (input: $t_r = t_f = 3\text{ ns}$)

項 目	記 号	測 定 条 件	Ta = 25°C			単位
			V _{CC} (V)	標準	Limit	
非動作出力最大ダイナミック V _{OL}	V _{OLP}	C _L = 50 pF	5.0	1.1	1.5	V
非動作出力最小ダイナミック V _{OL}	V _{OLV}	C _L = 50 pF	5.0	-1.1	-1.5	V
最 小 ダ イ ナ ミ ッ ク V _{IH}	V _{IHD}	C _L = 50 pF	5.0	—	2.0	V
最 大 ダ イ ナ ミ ッ ク V _{IL}	V _{ILD}	C _L = 50 pF	5.0	—	0.8	V

外形図

SOP20-P-300-1.27A

Unit: mm

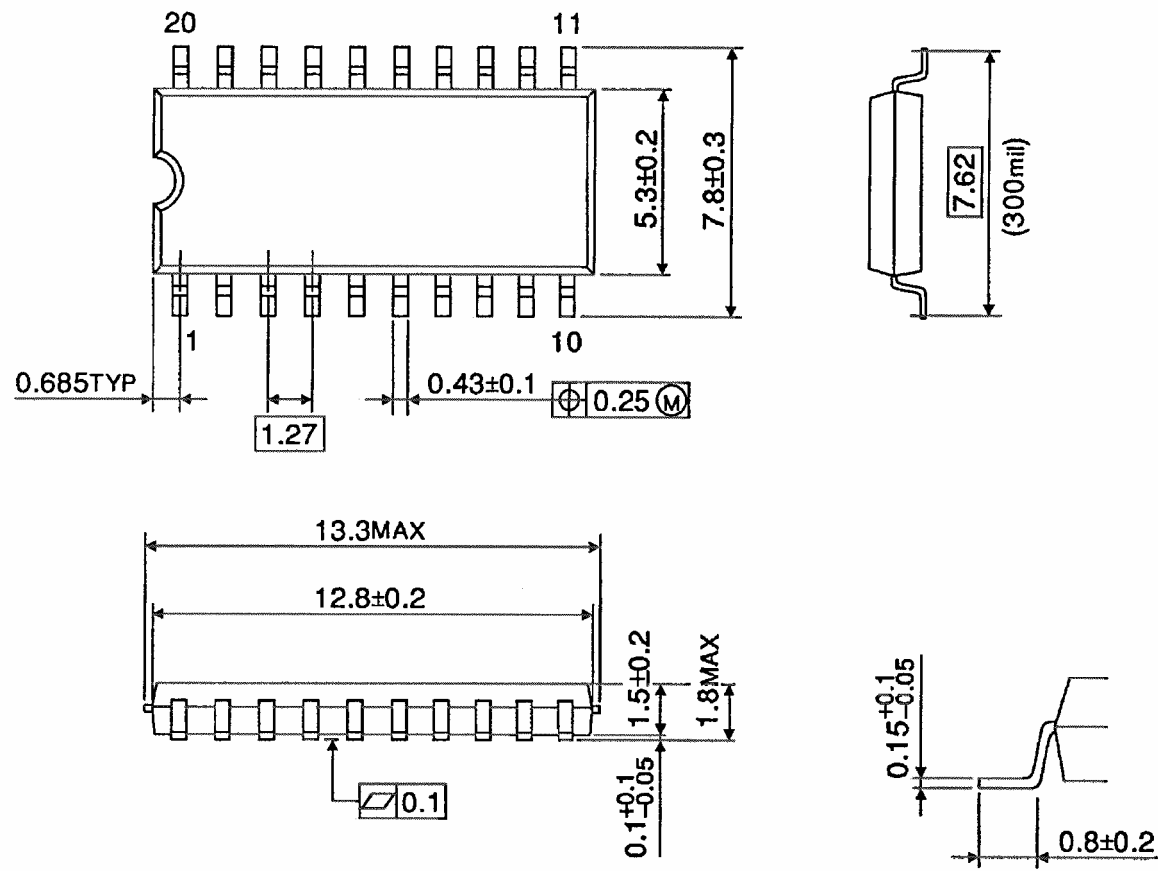


質量: 0.22 g (標準)

外形図

SOP20-P-300-1.27

Unit : mm

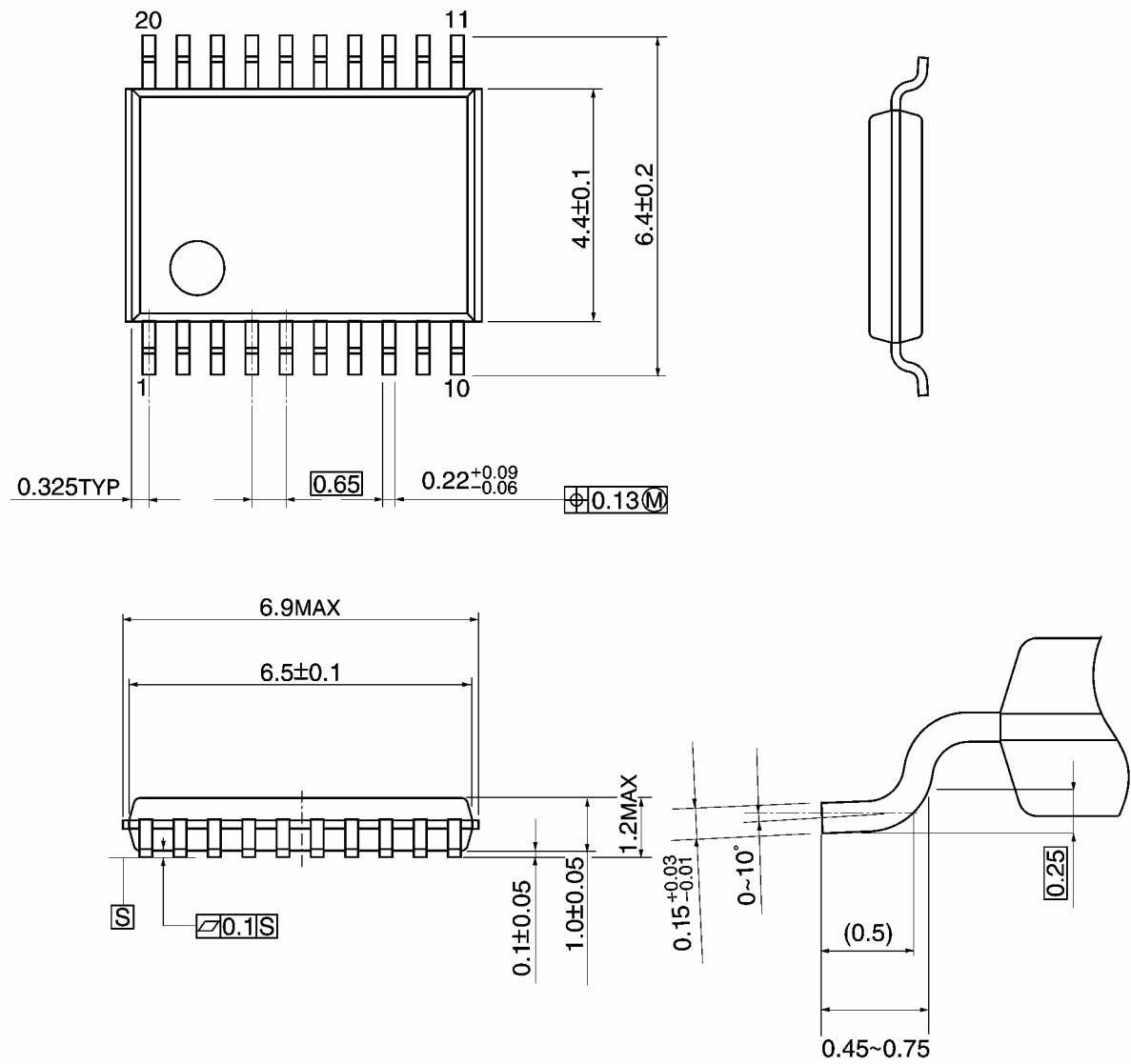


質量: 0.22 g (標準)

外形図

TSSOP20-P-0044-0.65A

Unit: mm

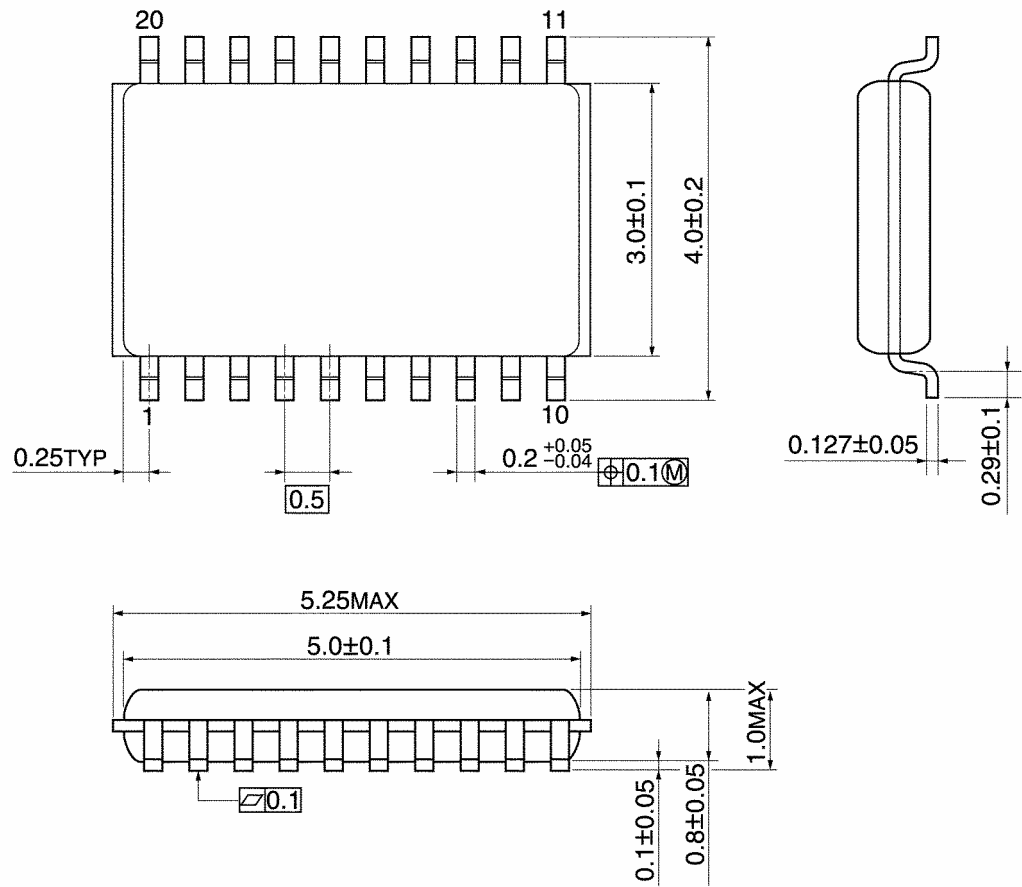


質量: 0.08 g (標準)

外形図

VSSOP20-P-0030-0.50

Unit: mm



質量: 0.03 g (標準)

注: 鉛フリー対応製品パッケージ

SOP20-P-300-1.27A TSSOP20-P-0044-0.65A VSSOP20-P-0030-0.50

当社半導体製品取り扱い上のお願い

060116TBA

- 当社は品質、信頼性の向上に努めておりますが、一般に半導体製品は誤作動したり故障することがあります。当社半導体製品をご使用いただく場合は、半導体製品の誤作動や故障により、生命・身体・財産が侵害されることのないように、購入者側の責任において、機器の安全設計を行うことをお願いします。
なお、設計に際しては、最新の製品仕様をご確認の上、製品保証範囲内でご使用いただくと共に、考慮されるべき注意事項や条件について「東芝半導体製品の取り扱い上のご注意とお願い」、「半導体信頼性ハンドブック」などでご確認ください。 021023_A
- 本資料に掲載されている製品は、一般的電子機器（コンピュータ、パーソナル機器、事務機器、計測機器、産業用ロボット、家電機器など）に使用されることを意図しています。特別に高い品質・信頼性が要求され、その故障や誤作動が直接人命を脅かしたり人体に危害を及ぼす恐れのある機器（原子力制御機器、航空宇宙機器、輸送機器、交通信号機器、燃焼制御、医療機器、各種安全装置など）にこれらの製品を使用すること（以下“特定用途”という）は意図もされていませんし、また保証もされていません。本資料に掲載されている製品を当該特定用途に使用することは、お客様の責任でなされることとなります。 021023_B
- 本資料に掲載されている製品を、国内外の法令、規則及び命令により製造、使用、販売を禁止されている応用製品に使用することはできません。 060106_Q
- 本資料に掲載されている技術情報は、製品の代表的動作・応用を説明するためのもので、その使用に際して当社及び第三者の知的財産権その他の権利に対する保証または実施権の許諾を行うものではありません。 021023_C
- 本資料に掲載されている製品は、外国為替及び外国貿易法により、輸出または海外への提供が規制されているものです。 021023_E
- 本資料の掲載内容は、技術の進歩などにより予告なしに変更されることがあります。 021023_D